



かけはし

岩国市立錦中学校だより 第6号

令和7年(2025年) 7月17日(木)

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/>



異常な暑さの日々が続いています。熱中症計の高すぎる数値のため、水泳の授業など教育活動に影響が出ることがあります。生徒は前向きに諸活動に取り組んでいます。

月頭集会では、「1学期の振り返りをしよう」というテーマで以下の話をしました。

…… 前 略 …… 芥川龍之介という作家が書いた「蜘蛛の糸」の話をします。

ある日、お釈迦様が天国で散歩をしている途中、ふと地獄界を見ると、陀多(カンダタ)という大泥棒が地獄で苦しんでいました。お釈迦様は、陀多(カンダタ)が生きていたときに一度だけ蜘蛛を踏みつぶさずに助けたことを思い出し、陀多(カンダタ)に天国から蜘蛛の糸を垂らしてやり……中略……

細い蜘蛛の糸を高い所まで上り、ふと下を見ると、たくさん的人が後から後から上っています。陀多(カンダタ)は、思わず「これは俺の糸だ、おまえたちは上ってくるな」と言った瞬間、蜘蛛の糸はぱつりと……陀多(カンダタ)は、再び地獄に落ちていきました。

ネットで調べてみると、この話は8つの大切なポイントがあるそうです。今日は、先生が特に大切だと感じた3つを話します。それは、以下の3つです。

- ① 利己的な行動は自らの破滅を招く。
- ② 思いやの心が人間関係を良好にする鍵となる。
→ 感謝の気持ちが人間関係を良好にする。
- ③ 現代社会にも通じる自己中心性への継承を鳴らしている。
→ 他人の立場に立って考える習慣をもつ

1学期の振り返りをする時、この話を参考にして、「自己中心的な言動はなかったか?」「感謝の気持ちを伝えられたか?」という視点から振り返り、2学期につなげてください。

私自身もまだまだですが、蜘蛛の糸を上ってくる人を見たとき、「一緒に頑張って上ろうや」と言えるように修行していきたいと思います。

○新しい生徒会スローガンができました!

校務員の西森さんと藤本さんのご協力で、7/3(木)、今年度の生徒会スローガンが掲示されました。スローガンは「遂～充実した日々をつくるために～」です。

学校に来られたときには、ぜひご覧になってください。



○GHPを行いました!!

7/1(火)、GHP【Growing Heart Project(グローリングハートプロジェクト)】を行いました。これはSC(スクールカウンセラー)による授業を行い、子どもたちの心を育てる事業です。

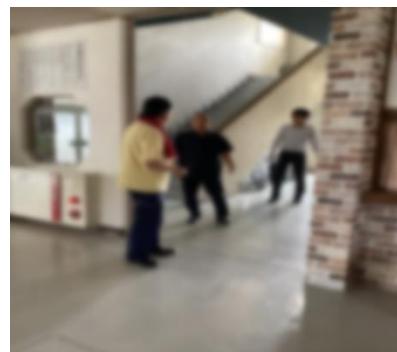
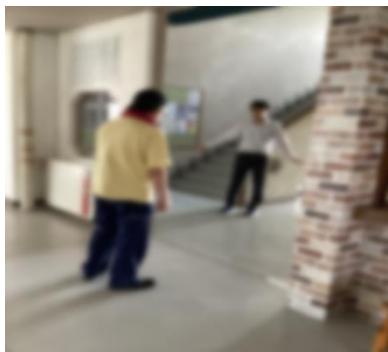
今回は、自分が困ったときのSOSの出し方についての授業でした。全校生徒がグループに分かれて熱心に話し合い、最後に、その内容を全体で共有しました。



○不審者対応避難訓練 実施

7/3(木)、不審者対応避難訓練を行いました。少しでも現実味を出すために、今年度は、教職員と生徒に実施する期間(1週間のどこかで行う)だけを伝えておき、いつ行うか分からぬ「ブラインド型訓練」として実施しました。

不審者役の方が生徒玄関に来校して大声を出した時には、一瞬緊迫した雰囲気になりましたが、教職員も生徒も「安全確保」と「素早い行動」を念頭に置いて適切に対応することができました。



○薬物乱用防止教室・SNSトラブル防止教室

7/4(金)、薬物乱用防止教室・SNSトラブル防止教室を開催しました。いずれも大切なことですが、特にSNSに関するトラブルは、大人・子どもを問わず、全国で多発しています。ほんの少しの配慮が足りない言動が大きな問題に発展します。

昔は、家庭内にいれば外界との交流はなく、安心して生活できていましたが、インターネットやSNSが使われるようになった現在、家にいても大人の目を介さず外の世界とつながってしまうところにネット環境の怖さがあります。

特に長期の休み中、ネット関係の使用については気を付けていただけたらと思います。

